

活動名称 (40字以内)	聖地熊野の歴史文化と自然を体験し、地域振興を考える		
団体名等	人文社会系研究科／新宮市		
活動区分	<input type="checkbox"/> ボランティアなどの社会貢献活動	選考方法	<input type="checkbox"/> 先着順
	<input type="checkbox"/> 国際交流体験活動		<input checked="" type="checkbox"/> 書類審査
	<input checked="" type="checkbox"/> 就労体験活動	募集人数	<input type="checkbox"/> 面接
	<input type="checkbox"/> 農林水産業・地域体験活動		3 人
	<input checked="" type="checkbox"/> フィールドワーク体験活動		
<input type="checkbox"/> 研究室体験活動			
活動方法	<input checked="" type="checkbox"/> オンラインを活用しつつ現地活動を行う <input type="checkbox"/> オンラインのみで活動を行う		
大学院学生	<input checked="" type="checkbox"/> 含む <input type="checkbox"/> 含まない		
参加資格等	学部学生及び大学院学生		
活動期間	8/28(月)～8/31(木)予定	主な活動予定場所	新宮市、那智勝浦町、紀伊田辺市
目的	熊野古道をはじめとする世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」において歴史・伝統文化や自然等を体験的に学ぶとともに、諸課題を抱える地域の振興にアイデア面での貢献をすることを旨とする。		
具体的な内容 (800字程度)	<p>熊野は、日本最古の聖地の一つとして今なお多くの人々を惹きつけ、また山岳修験の要衝の地として知られるとともに、豊かな自然環境をも誇っています。文化史にも博物学にも大きな足跡を遺した南方熊楠がこの地に生まれ出たのも偶然ではありません。加えて、地元の方々がそうした熊野の歴史と自然を真に愛し、それらの維持と発展に尽くされています。学生諸君が新たな価値観と出会うことを目的の一つとする本プログラムにとって、熊野は都会では不可能である様々な体験をするとともに、地方自治体の置かれている状況を学ぶ上で、絶好の地であると思われます。なお、本プログラムは新宮市役所をはじめとする地元市民の方々からの全面的なバックアップを得てのプログラムとなります。なお、1泊ないし2泊、新宮市内の家庭にホームステイする可能性もあります。</p> <p>熊野古道ないし大峯奥駆道等を活動し、古来の聖地熊野三山の歴史と自然を体験的に学ぶとともに、社寺や山伏の方々を含めた地元のみならずとの交流を計画しています。具体的には、山伏やご住職からお話をうかがったり、熊野古道を地元の方々と歩いたり、伝統的な「絵解き」に挑戦したり、外来植物の除去作業を行ったりすることが予定されています。また、行政の方々が中心となって取り組んでおられる自然環境保護や環境整備、自然災害対策、あるいは文化財保全、さらには国内外広報活動、社会教育活動等についてお話をうかがうことにより、学生諸君の視野は一層開かれるものと期待できます。例年、市長・教育長も参加されてのセミナーも開催され、行政の長に直接質問する機会も予定されています。また、参加者にはさらに、地域活性化の方法や国際交流の提案等といった、地元にも益する課題について考察してもらおうと思います。自らの価値観を新たに相対化するとともに、若くて柔軟な発想力を発揮して、地域に貢献する可能性を探ります。</p>		
備考	移動のためのマイクロバスの提供や行政についての説明など、新宮市および同市教育委員会からの協力がいただける予定である。また、活動期間中に教員が視察を行なう予定でもある。なお、山で活動するため、適度な体力・脚力を備えていることが望ましい。		
参加するための費用*	内 訳(1名当たり)		その他*特記事項は以下に記載
	交通費	30,000 円	
	宿泊費	21,000 円	
	食費	8,000 円	
	計	59,000 円	奨励金額 40,000円(予定)
ウェブサイト等			